



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2025 年 4 月号 (630 号)》

目 次

報 告	
・臨時司教総会	1
・常任司教委員会	3
・典礼委員会	4
・カリタスジャパン	4
・正義と平和協議会	6
・部落差別人権委員会	6
・HIV/AIDS デスク	8
・「ラウダート・シ」デスク	8
・カトリック中央協議会事務局 (総務)	9
公文書	10

臨時司教総会

■2024 年度第 3 回臨時司教総会

日 時 2025 年 2 月 17 日 (月) ～20 日 (木)
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 招請者 1 人
会 員 17 人
オブザーバー 4 人
司教総会事務担当スタッフ 7 人

報 告

1. 「日本の教会における司祭生涯養成プログラムB」実施について
「日本の教会における司祭生涯養成プログラム」に基づき、2025年1月14日―28日にかけて、叙階15～20年前後の司祭を対象とした「司祭生涯養成プログラムB」をフィリピン（マニラ、サンボアンガ）で開催した報告が、司祭生涯養成部門の松浦悟郎司教より行われた。
2. 教皇庁未成年者保護委員会提案の覚え書きについて
2024年4月に開催されたアド・リミナで、教皇庁未成年者保護委員会から提案のあった、司教協議会と修道会協議会との覚え書き作成に関する報告が行われた。
3. 教皇庁東方教会省からの通達について
教皇庁東方教会省から通達のあったラテン教会と東方諸教会の典礼の適応と教会への移籍の文書について、教会行政法制委員会秘書の門間直輝師が解説を行なった。
4. 第16回シノドス特別チームからの中間報告について
シノドス特別チームから6月司教総会で提言を行うための中間報告が提出された。

審 議

1. カトリック儀式書『堅信式』（改訂版）について
本司教総会の諸意見を加味して修正したカトリック儀式書『堅信式』（改訂版）を日本カトリック司教協議会として認可し、認証のために教皇庁典礼秘跡省に提出することを承認した。
2. カトリック儀式書『ミサ以外のときの聖体拝領と聖体礼拝』について
本司教総会の諸意見を加味して修正したカトリック儀式書『ミサ以外のときの聖体拝領と聖体礼拝〔改訂新版〕』第2章と第3章の改訂を承認した。
3. 司教協議会の諸委員会および中央協議会の組織改編について
中央協議会の組織改編チームから提出された資料に本司教総会での諸意見を加味して修正した「司教協議会の諸委員会等の改編の最終案」と、「中央協議会の組織改編の最終案」を承認した。
4. 戦後80年司教団メッセージについて
本司教総会の諸意見を加味して修正した戦後80年司教団メッセージを2025年6月の司教総会に諮って確定する。
5. 2024年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書案について
2024年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書(案)を2024年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書として承認した。
6. カトリック中央協議会事務局次長について
カトリック中央協議会事務局組織改編に伴い、次長を二人体制とし、現事務局次長の原田豊己師（現在、社会福音化推進部長と兼務）に加え、尾高修一師（現在、出版部長・新聞事業部長）を事務局次長として2025年4月1日付で選任した。
7. 第2回アジア宣教大会参加司教について
2025年11月27日から30日にマレーシアのペナンで行なわれるFABC福音宣教局主催の「第2回アジア宣教大会」に日本の教会から参加する司教を、エドガル・ガクタン司教（東京教会管区）、酒井俊弘司教（大阪高松教会管区）、中野裕明司教、森山信三司教（長崎教会管区）とすることを確定した。このうちエドガル・ガクタン司教がコーディネーターとなる。

常任司教委員会

日 時 2025年3月6日(木) 10:00-12:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール

出席者 委 員 7人

事務局 8人

報 告

1. コルカタの聖テレサおとめの記念日の一般ローマ暦記載について
本年2月11日に、典礼秘跡省からコルカタの聖テレサおとめ(マザーテレサ)の祝祭(9月5日)を任意の記念日として一般ローマ暦に記載することが発表された。任意の記念日として固有の公式祈願と聖書朗読等が用意されているため、邦訳準備が整い次第、常任司教委員会に提出する。
2. 第二バチカン公会議『エキュメニズムに関する教令』分冊の絶版について
事務局出版部より、『エキュメニズムに関する教令』分冊が在庫僅少のため、今後は絶版とすることが報告された。
3. 「カトリックジャパンダイジェスト」発行費用について
4月から、ニュース配信するウェブサイト「カトリックジャパンニュース」で配信された記事のダイジェスト版として「カトリックジャパンダイジェスト」を月1回発行し、全国の教会、修道院、カトリック学校、カトリック施設に無償で配送する。それに伴う具体的な発行部数と費用が報告された。

審 議

1. ガイドライン遵守 監査のための確認書改訂について
本常任司教委員会の諸意見に基づいて一部修正した「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン遵守のための確認書」(改訂版)を承認した。
2. 「教皇による祈りの世界ネットワーク」の日本ディレクターについて
「教皇による祈りの世界ネットワーク」の日本のディレクターをイエズス会の柳田敏洋師に依頼することを承認した。
3. 2025年6月司教総会中の「司教の集い」準備について
2025年6月の司教総会中に開催する「司教の集い」のテーマとして、日本の教会の高齢者司牧対応を取り上げる。
4. 財務委員会委員選出について
財務委員会規約により、常任司教委員会で選出することが謳われている法人外部からの委嘱委員については、2025年4月1日~8月31日を任期として、財務委員会委員長梅村昌弘司教推薦の委員を選出した。
5. カトリック中央協議会管理職人事について
事務局長から提案された、2025年4月からの管理職人事を以下のとおり承認した。
川口 薫：事務局長・司教協議会事務部長・法人事務部長
原田豊己：事務局次長
尾高修一：事務局次長・広報部長・出版局長
6. 中央協議会職員就業規則などの改定について
事務局から提出された「職員就業規則」、「嘱託職員就業規則」、「パートタイマー就業規則」、「給与規程」、「育児介護休業等に関する規則」の改定案を承認した。
7. 社会司教委員会に属する諸委員会規約について
社会司教委員会新組織への移行に向けて、2025年4月1日より、現行の社会司教委員会に属する諸委員会の規約を廃止し、新組織に向けた新たな規約について検討を行う。

典礼委員会

■『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2025年3月6日(木) 10:00-12:00
場 所 ウェブ会議
出席者 5人

審 議

規範版に掲載されている「他の儀式を伴うミサ」の未翻訳の典礼注記や固有の式文について検討した。

■定例会議

日 時 2025年3月17日(月) 13:30-16:40
場 所 広島カトリック会館(広島・広島市)(ハイブリッド会議)
出席者 7人
欠席者 4人

報 告

カトリック儀式書『堅信式』(改訂版)について

本年2月の臨時司教総会に提案した掲記儀式書は、諸意見を加味して修正したうえで承認された。それを受けて、教皇庁典礼秘跡省に提出するための準備を行う。

審 議

1. 「コルカタの聖テレサおとめ」の記念日について

本年2月11日に教皇庁典礼秘跡省から、コルカタの聖テレサおとめの祝祭(9月5日)を任意の記念日として一般ローマ暦に記載することが発表された。それを受けて、固有の集会祈願等について検討した。今会合での意見と合意事項をもとに修正し、常任司教委員会に提案する。

2. 全国典礼担当者会議のテーマ

本年9月8日-10日に御聖体の宣教クララ修道会 軽井沢修道院で開催予定の掲記会議のテーマについて検討を行い、「聖週間の典礼」と確定した。次回会合で引き続きプログラム等の具体的な検討を行う。

3. 「成人のキリスト教入信式」に関連する用語検討

掲記儀式書の用語については、新しい『ミサ典礼書』の作業との兼ね合いがあるため、未確定の用語の整理、確定を優先すると合意している。今会合に提出された資料を確認し、出された意見をもとに、さらに検討を進める。

次回日程 定例会議 2025年5月12日(月) 10:00-15:00

カリタスジャパン

■カリタスジャパン 臨時全国教区担当者会議

日 時 2025年2月12日(水) 10:00-14:00
場 所 日本カトリック会館マレラホール(ハイブリッド会議)
出席者 21人

報 告

1. 事務局報告
 - 1) 2025 年四旬節愛の献金キャンペーン（四旬節小冊子）について
 - 2) 2024 年募金の呼びかけ・受付について
 - 3) 募金の進捗状況について
 - 4) 能登地震の現状について
2. 部会報告
既に公示されているため議事録の配布をもって報告とした。
3. 4 月以降の新体制について

審 議

1. CJ 委員/実行委員選出について
 - 1) 選出方法と委員の役割について
 - 2) 委員の選出
 - 2)-1. 各教会管区より各 1 名の計 3 名を CJ 委員として選出した。
 - 2)-2. その他の実行委員として 2 名を選出した。
2. 定例 全国 CJ 教区担当者会議の日程について
日程を 2025 年 11 月 13 日（木）14 日（金）に変更した。

■2005 年第 1 回 カリタスジャパン委員会

日 時 2025 年 2 月 13 日（木）10：00－14：15

場 所 日本カトリック会館マレラホール

参加者 9 人

報 告

1. 事務局報告
 - 1) 2024 年度における献金/募金報告および援助実績等について報告した。
募金・献金額：307,596,935 円
四旬節献金額：51,271,233 円
援助実績：220,751,572 円
国内 64,528,369 円（28 件）
海外 156,223,203 円（53 件）
 - 2) 部会報告
既にウェブサイトで公示されている議事録の配布をもって報告とした。
 - 3) 4 月以降の新体制について確認した。

審 議

1. ERST の初動プロトコルについて
今後の国内緊急支援における初動活動の在り方について審議をし、事務局案を承認した。
2. 災害基金について審議および承認した。
3. 国際カリタス（CI）キャンペーン「Jubilee2025」における日本での取り組みについて
カリタスジャパンとして賛同し、できる範囲で関わることを決定した。
4. 年間スケジュール
2025 年の年間スケジュールについて、会議の日程調整を行った。

■第1回援助部会

日 時 2025年2月12日(水) 15:00-17:00
場 所 日本カトリック会館マレラホール(ハイブリッド会議)
参加者 12人

報 告

1. EA対応報告
2. 援助先からの報告(国内)
ーカリタスのとサポートセンターからの報告
ー能登半島出張報告
3. コンゴ民主共和国出張報告

審 議

- ・海外一般案件(2件)
 - 1) カリタスキルギスタン「組織強化支援」に13,464EURの援助を承認した。
 - 2) カリタスキルギスタン「天文学を通じた教育・開発・平和推進プロジェクト」に16,042EURの援助を承認した。

正義と平和協議会

■事務局会議

日 時 2025年2月5日(水) 13:00-16:00
場 所 ウェブ会議
出 席 6人

報 告

1. 全国集会仙台大会(2025年10月11日-13日)
2. 部会報告
3. 50周年記念誌『「正義と平和」の50年』、2月14日納品

審 議

1. 50周年記念誌『「正義と平和」の50年』、贈呈、配布についての検討をした。
2. 全国会議(1月31日-2月1日)の振り返り
3. 組織改編に関して、JP通信発行、事業の継続について意見交換を行った。

部落差別人権委員会

■2024年度 第6回事務局会議

日 時 2025年1月30日(木) 13:00-15:30
会 場 ウェブ会議
出 席 8人

承認

2024年度第5回事務局会議 [12/20 (金)] 議事録

報告

1. 組織改編について
2. ハンセン病問題冊子について
今後、定例委員会の中で、冊子の内容を共有する時間を設ける。

審議

1. ハンセン病問題学習会
3/15(土)に岐部ホール(東京・麹町)で行う学習会は、冊子の内容の紹介を中心として準備する。
2. 合宿研修会
ハンセン病問題をテーマに、療養所での現地学習と講演を軸にした内容を定例委員会に提案する。
3. 年間テーマ、全国会議、公開講演会
「すべてのいのちを守る教会をめざして」を年間テーマとして提案する。
全国会議、公開講演会は、今回の事務局会議で出された案をもとに定例委員会で検討する。
4. ニュースレター
1月発行済み、3月発行予定のニュースレターについて確認した。
5. 上記以外の2025年度の事業計画については、今後の課題として検討する。

■2024年度第5回定例委員会

日時 2025年2月13日(木) 12:30-15:45

会場 日本カトリック会館 第2会議室(対面とオンライン併用のハイブリッドで開催)

出席 オンライン 7人

対面 10人

承認

2024年度第4回定例委員会 [11/7 (木)] 議事録

報告

1. 出前研修
2025年度の出前研修メニューを確認した。復活祭以降に各教区から依頼の可能性はある。
2. 組織改編について
3. ハンセン病問題学習会 [2024/11/23(土)]
大阪高松教会管区部落差別人権活動センター主催の学習会の報告がされた。
4. ハンセン病問題冊子
5. 部落問題に取り組むキリスト教連帯会議、「同和問題」に取り組む宗教教団連帯会議等の報告がされた。

審議

1. ハンセン病問題学習会
3/15(土)岐部ホールで開催する。事前にハンセン病問題冊子に目を通して参加するよう案内する。
2. 合宿研修会
11/23(日)-24(月・休)、一泊二日で、国立療養所長島愛生園(岡山県)を訪問することを決定した。
3. 年間テーマ、全国会議、公開講演会

全国会議はふりかえりを一つの柱として、事務局会議で具体的な案を検討する。

4. ニュースレター

1月発行済みのNo. 214、3月発行予定のNo. 215について確認した。No. 216以降は未定。

5. 上記以外の2025年度の事業計画

出前研修、教区担当者インタビューなどについて、検討した。

6. ハンセン病問題冊子の委員会の中での共有は次回以降行う。

HIV/AIDS デスク

■2025年第1回事務局会議

日 時 2024年1月28日(火) 13:30-14:30

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

承 認

2024年度 第5回事務局会議(10月28日)議事録案

次回の定例会議の審議・報告内容および資料等の確認を行なった。

次回日程 2025年2月27日(木) 10:00-11:00

■2025年第2回事務局会議

日 時 2025年2月27日(木) 10:00-11:00

場 所 ウェブ会議

出席者 5人

欠席者 1人

承 認

2025年 第1回事務局会議(1月28日)議事録案

次回の定例会議の審議・報告内容および資料等の確認を行なった。

次回日程 未定

「ラウダート・シ」デスク

■2025年度第3回会議

日 時 2025年3月13日(木) 11:00-14日(金) 13:30

場 所 日本カトリック会館・第2会議室

出席者 7人

欠席者 2人

報 告

1. 「創造の神秘」の祝日化に関するアッシジでのセミナー報告
2024年12月にアッシジで行われた「創造の神秘」の祝日化のセミナーに参加した典礼委員会の宮越委員の報告を受け、この動きの背景の共有と意見交換を行った。

審 議

1. 2025年「ラウダート・シ」週間（2025年は5月24日-31日）
LSGs（ラウダート・シ・ゴールズ）紹介に絡めた、国際的なネットワーク（ラウダート・シ・アクション・プラットフォームやラウダート・シ・ムーブメント）の広報を目指す。
2. 2025年「すべてのいのちを守るための月間」（9月1日-10月4日）
回勅『ラウダート・シ』公布10周年にあたり、エコロジカルな霊性をテーマの一案に、シンポジウムと記念ミサの企画を視野に準備する。ほか、若者のイニシアティブによる企画、実践者の集い、各小教区で祝うヒントも提案された。
3. 今後の働き
次期に注力する分野や、協力者などの検討を行った。

カトリック中央協議会事務局

■総務

4月会議予定

2日(水)	始業ミサ	潮見教会
2日(水)	リニューアル・プロジェクト会議（WPP・アネックス設計）	日本カトリック会館
3日(木)	常任司教委員会	〃
3日(木)	司祭生涯養成部門会議	〃
8日(火)	日キ連第5回常任委員会	〃
9日(水)	典礼音楽担当部門会議	暁星中学高等学校
15日(火)	第45回「同宗連」総会	東京グランドホテル
16日(水)	リニューアル・プロジェクト会議（WPP 定例会）	日本カトリック会館
22日(火)	ペーパーレス化「第2・3回書類削減説明会」前打合せ	〃
22日(火)	日キ連 2025年総会	ウェブ会議
24-28日(木-月)	1-3月期 会計士監査	日本カトリック会館

【おわびと訂正】

「会報2025年3月号（639号）」の「難民移住移動者委員会」、会議名の表記に誤りがありました。正しくは、「■人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）第32回運営委員会」「■2024年度第5回船員司牧部会（ステラマリス日本）コア会議」です。おわびして訂正いたします。

〈会報 2025 年 4 月号 公文書〉

2011 年 3 月 11 日 東京電力福島第一原子力発電所事故から 14 年

「神をたたえよ、造られたすべてのもののゆえに」

(日本カトリック正義と平和協議会)

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/03/11/31612/>)



教皇庁生命アカデミー第 30 回年次総会での教皇メッセージ

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/03/18/31707/>)



2025 年灌仏会に際しての教皇庁諸宗教対話省から日本へのメッセージ

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2025/04/08/31799/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2025 年 4 月号 (通巻 630 号)

発行日 2025 年 4 月 10 日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457